

8月19日（金）にゴルフ場でお仕事体験をしてきました！場所は、「日立ゴルフクラブ」です。この日は指導員の米岡先生や補助員も参加してにぎやか12名での活動となりました。

団員のほとんどがゴルフ場に来ることも初めてで、みんな「ゴルフ場とはどんなところか」知らない中でいきなり体験開始です☆

はじめに日立ゴルフクラブの行田（こうだ）社長さんからゴルフクラブの歴史をご説明いただきました。来年の平成29年にはゴルフクラブができて50周年だそうです！（すごい！）

次は実際に外でお仕事を体験しました。

～PHOTO GALLERY～



目土（めつち）のしかたを教えてください
「土はこれくらいで、足でポンポンならして…」



各自チャレンジ！「ここ穴あるよ～」と指導員の皆さんたちも教えてくださいました。次第に自分たちでも見つけれられるように…！



今回、指導員としてお世話いただいた日立ゴルフクラブの佐藤さん、根本さん、小野間さんと米岡先生、補助員2人と一緒に。

ゴルフ場体験

ゴルフ場ってどんなところ？

ゴルフをプレイする時に、芝生を削ってしまうことがとても多いそうです。そのため、目土（めつち）という作業をして芝生を枯らせず穴を埋める仕事があります。まずは砂とスコップをお借りしていざコースへ！ボールを打つ場所や着地場所を教えてくださいながら削れている穴を探します。暑い中みんな頑張った！

ひといきいれたら場所を移動し軍手をはめて、練習場でゴルフボール拾いです。ある程度拾ったら降りてくる団員と、徹底的に拾う気である団員。みんなの個性が少し見えた作業でした☆



ゴルフボール集め

「ピンクや黄色のボールもあるんだね！」かごいっぱいにはいました！

教えていただいた先生が言っていました。「ゴルフ場はプレイと、おいしいご飯、疲れをいやすお風呂で満足して帰ってもらう、サービス業です。」そのサービスを維持するために、スタッフの方が毎日大変なお仕事をこなしていることが今回の体験をとおして少しでも感じることができたと思います。



ゴルフバッグを持ち上げてみる

～体験内容～

- 日立ゴルフクラブの歴史を知る
- 目土（めつち）作業体験
- ゴルフボール集め
- ゴルフバッグを持ち上げてみよう！

<日立ゴルフクラブ様> 日立市滑川町 3033

ご協力ありがとうございました！